



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月8日

上場会社名 トレンドマイクロ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4704 URL <http://www.trendmicro.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) エバ・チェン
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) マヘンドラ・ネギ (TEL) 03-4330-7600
 四半期報告書提出予定日 2024年5月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	65,931	12.3	12,127	27.0	13,664	52.2	10,754	68.7
2023年12月期第1四半期	58,704	16.4	9,548	△14.1	8,979	△20.3	6,374	△25.3

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 14,039百万円(65.8%) 2023年12月期第1四半期 8,469百万円(△53.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	79.31	78.83
2023年12月期第1四半期	45.84	45.82

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	396,985	117,331	28.9
2023年12月期	492,628	214,423	43.0

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 114,736百万円 2023年12月期 211,998百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	738.00	738.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2024年12月期の期末配当については未定です。

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	271,000	9.0	52,900	62.3	50,100	38.5	34,600	222.4	255.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年12月期 1 Q	140,886,604株	2023年12月期	140,879,104株
---------------	--------------	-----------	--------------

② 期末自己株式数

2024年12月期 1 Q	6,711,177株	2023年12月期	5,218,677株
---------------	------------	-----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年12月期 1 Q	135,601,194株	2023年12月期 1 Q	139,072,005株
---------------	--------------	---------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	売上高		
	2024年12月期 第1四半期	2023年12月期 第1四半期	増減率
日本地域	21,361	20,914	2.1%
アメリカズ地域	14,388	13,446	7.0%
欧州地域	13,679	11,012	24.2%
アジア・パシフィック地域	16,501	13,330	23.8%
合計	65,931	58,704	12.3%

当第1四半期連結累計期間(2024年1月1日～2024年3月31日)における世界経済は、世界的に金融政策の動向が注目される中、それに伴う為替変動や、地政学的リスクの長期化影響による燃料輸入価格の上昇等の不透明感もあり、景気の先行きが懸念されるなか推移いたしました。

情報産業につきましては、2024年の世界におけるIT支出額において想定以上のスピードで台頭した生成AIの導入などによる改革疲れなどを背景に伸長がやや鈍化し昨年対比6.8%増の5兆ドルと見込まれています。

セキュリティ業界におきましては、引き続き国家機関等を狙ったサイバー攻撃、企業の機密情報の漏洩の被害、暗号資産の流出等をはじめとする特定の企業や組織を狙う標的型攻撃や、ランサムウェア等のサイバー攻撃が目立った他、生成AIが及ぼす影響も懸念される中で一層セキュリティ意識が問われる風潮が高まっております。

このような環境下、当社グループの経営状況は、以下のようなものでありました。

日本地域につきましては、法人向けビジネスは当社の統合セキュリティプラットフォーム：Trend Vision One™(以下、Vision One)を背景にSOCオペレーションセキュリティが大きく伸長しました。ITインフラセキュリティは低調だったものの、クラウドオペレーションセキュリティが同地域の売上大きく貢献しました。個人向けビジネスは携帯電話ショップでの販売は成長継続しましたがPC向けセキュリティは低調でした。その結果、同地域の売上高は21,361百万円(前年同期比2.1%増)と増収となりました。

アメリカズ地域につきましては、企業向けビジネスにおいてSOCオペレーションセキュリティが全地域で最も伸長し、マネージドサービスも好調でした。一方、クラウドオペレーションは低調でした。また円安の影響もありましたが、昨年同期に計上した過年度過少売上調整の反動もありました。その結果、同地域の売上高は14,388百万円(前年同期比7.0%増)と増収となりました。

欧州地域につきましては、ITインフラオペレーションセキュリティは振るわなかったものの、SOCオペレーションセキュリティが大幅な伸長を見せ同地域の売上を牽引した他、マネージドサービスも好調でした。加えて円安の影響もあり、その結果、同地域の売上高は13,679百万円(前年同期比24.2%増)と二桁増収となり、全地域において最も高く伸長しました。

アジア・パシフィック地域につきましては企業向けビジネス全般においてITインフラセキュリティが大きく貢献した他、SOCオペレーションセキュリティやマネージドサービスも伸長しました。地域的にはオーストラリア、中東、台湾が同地域の売上を牽引しました。加えて円安の影響も受け、その結果、同地域の売上高は16,501百万円(前年同期比23.8%増)と二桁増収となりました。

その結果、当社グループ全体の当第1四半期連結累計期間における売上高は65,931百万円(前年同期比12.3%増)と全地域で増収となりました。

一方費用につきましては、円安影響も大きく受けた人件費やSaaSビジネス拡大に伴うクラウド利用コストの増加等により、売上原価並びに販売費及び一般管理費の合計費用は53,803百万円(前年同期比9.5%増)と増加し、当第1四半期連結累計期間の営業利益は12,127百万円(前年同期比27.0%増)と増益となりました。

当第1四半期連結累計期間の経常利益は為替差益があったこと等により13,664百万円(前年同期比52.2%増)の大幅な増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は持分変動利益があったこと等により、10,754百万円(前年同期比68.7%増)の大幅な増益となりました。

当社が重要な経営指標として意識しているP r e - G A A P(繰延収益考慮前売上高)ベースの営業利益11,652百万円となり、前年同期に比べ2,837百万円増加(前年同期比32.2%増)となりました。これは二桁成長したP r e - G A A Pが円安影響で増加した人件費やSaaSビジネス拡大に伴うクラウド利用コストの増加などによる売上原価並びに販売費及び一般管理費の合計費用の増加以上に大きかったことによるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の現金及び預金の残高は154,203百万円となり、前連結会計年度末に比べ93,653百万円減少いたしました。

主に現金及び預金が大幅に減少したことに加え、受取手形、売掛金及び契約資産も大きく減少したこと等により、当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ95,642百万円減少の396,985百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、繰延収益の増加等により前連結会計年度末に比べ1,449百万円増加の279,654百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は主に大幅な株主還元を目的とした配当金の支払いによる利益剰余金の大幅な減少と自己株式の取得による自己株式の大幅な増加等により、前連結会計年度末に比べ97,092百万円減少の117,331百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2024年2月15日に公表した通期業績予想の変更はございません。

2024年12月期通期業績見通し(2024年1月1日～2024年12月31日)

連結売上高	271,000百万円
連結営業利益	52,900百万円
連結経常利益	50,100百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	34,600百万円

上記業績予想値の策定にあたって、想定しております為替レートの主要なものは下記の通りであります。

1米ドル	147円
1ユーロ	157円

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	247,856	154,203
受取手形、売掛金及び契約資産	69,260	59,394
有価証券	51,170	51,733
棚卸資産	6,662	8,772
その他	14,271	14,961
貸倒引当金	△335	△142
流動資産合計	388,885	288,924
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,963	3,704
工具、器具及び備品（純額）	2,499	2,416
その他（純額）	25	79
有形固定資産合計	6,489	6,200
無形固定資産		
ソフトウェア	16,100	18,021
のれん	3,662	3,433
その他	12,120	12,341
無形固定資産合計	31,883	33,797
投資その他の資産		
投資有価証券	16,908	17,393
関係会社株式	1,467	2,969
繰延税金資産	44,380	44,978
その他	2,612	2,721
投資その他の資産合計	65,369	68,063
固定資産合計	103,743	108,061
資産合計	492,628	396,985

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,727	2,300
未払金	6,097	4,739
未払費用	18,910	18,797
未払法人税等	10,248	8,903
賞与引当金	3,456	1,912
繰延収益	211,532	217,014
その他	12,104	12,234
流動負債合計	265,077	265,902
固定負債		
退職給付に係る負債	8,071	8,273
その他	5,055	5,478
固定負債合計	13,127	13,752
負債合計	278,205	279,654
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,855	19,880
資本剰余金	28,239	28,267
利益剰余金	156,299	66,936
自己株式	△33,836	△45,070
株主資本合計	170,558	70,013
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	396	508
為替換算調整勘定	41,237	44,394
退職給付に係る調整累計額	△194	△179
その他の包括利益累計額合計	41,440	44,723
新株予約権	2,391	2,559
非支配株主持分	33	35
純資産合計	214,423	117,331
負債純資産合計	492,628	396,985

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	58,704	65,931
売上原価	14,395	16,015
売上総利益	44,308	49,915
販売費及び一般管理費	34,759	37,788
営業利益	9,548	12,127
営業外収益		
業務受託手数料	54	11
受取利息	953	522
為替差益	—	1,931
その他	37	51
営業外収益合計	1,045	2,518
営業外費用		
為替差損	952	—
持分法による投資損失	641	813
固定資産除却損	3	157
その他	16	10
営業外費用合計	1,614	981
経常利益	8,979	13,664
特別利益		
事業譲渡益	—	587
持分変動利益	—	1,934
特別利益合計	—	2,521
税金等調整前四半期純利益	8,979	16,185
法人税等	2,604	5,431
四半期純利益	6,374	10,754
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,374	10,754

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	6,374	10,754
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	222	111
為替換算調整勘定	1,936	2,777
退職給付に係る調整額	△47	14
持分法適用会社に対する持分相当額	△16	380
その他の包括利益合計	2,094	3,285
四半期包括利益	8,469	14,039
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,472	14,037
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,979	16,185
減価償却費	6,129	6,981
株式報酬費用	227	182
のれん償却額	290	481
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△212
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	128	86
受取利息	△953	△522
持分法による投資損益 (△は益)	641	813
事業譲渡益	—	△587
持分変動損益 (△は益)	—	△1,934
固定資産除却損	3	157
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	9,036	11,977
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△12	△1,718
仕入債務の増減額 (△は減少)	△585	△545
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△278	△2,091
繰延収益の増減額 (△は減少)	1,029	△1,440
自社株連動型報酬 (△は減少)	△1,299	△1,062
その他	△3,061	△4,892
小計	20,274	21,860
利息及び配当金の受取額	903	394
法人税等の支払額	△1,634	△5,949
訴訟和解金の支払額	△62	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,480	16,304
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	3,425	—
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△582	△10
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	6,341	2,000
有形固定資産の取得による支出	△321	△361
無形固定資産の取得による支出	△5,676	△7,294
事業譲渡による収入	—	291
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△3,757	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△570	△5,374
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	90	43
自己株式の取得による支出	△8,536	△11,282
自己株式の処分による収入	—	42
配当金の支払額	△20,148	△95,695
非支配株主からの払込みによる収入	8	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28,586	△106,892
現金及び現金同等物に係る換算差額	367	3,818
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△9,308	△92,143
現金及び現金同等物の期首残高	207,643	261,265
現金及び現金同等物の四半期末残高	198,334	169,122

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(剰余金の配当)

当社は、2024年3月28日の定時株主総会決議に基づき、配当金100,117百万円の決議を行いました。この結果等により、当第1四半期連結累計期間において、利益剰余金が89,363百万円減少しております。

(自己株式の取得)

当社は、2024年2月15日の取締役会決議に基づき、自己株式1,499,900株(受渡ベース)の取得を行いました。この結果等により、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が11,234百万円増加しております。

(追加情報)

(連結子会社について)

当社は、米国のリミテッドパートナーシップ形態の組織としてベンチャーキャピタル事業を営んでいるTrend Forward Capital I, L.P. (以後、TFI)に出資をしています。TFIの全ての議決権及び業務執行権限を保有しているのは2020年3月まで当社取締役であったワイエル・モハメド氏であり、一方当社は有限責任で経営参加資格のないリミテッドパートナーに過ぎず、TFIの経営への参加の権限及びその意思を持っておりません。しかしながら当社はTFIの出資総額の半分以上を超える額を拠出しており、またTFIの全ての議決権及び業務執行権限を保有しているワイエル・モハメド氏が「投資事業組合に対する支配力基準及び影響力基準の適用に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第20号)における緊密な者とはならないことが証明できないため、同実務対応報告及び「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号)に従い、当社の連結範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	日本	アメリカズ	欧州	アジア・ パシフィック	計	調整額 (注) 3	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 4
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	20,914	13,446	11,012	13,330	58,704	—	58,704
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	△7	2,217	1,490	14,107	17,807	△17,807	—
計	20,906	15,663	12,502	27,437	76,511	△17,807	58,704
セグメント利益	2,621	1,985	1,777	3,586	9,971	△423	9,548

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アメリカズ … 米国・カナダ・ブラジル・メキシコ

欧州 … アイルランド・ドイツ・イタリア・フランス・英国

アジア・パシフィック … 台湾・韓国・オーストラリア・中国・フィリピン・シンガポール・マレーシア・タイ・インド・UAE・エジプト

3 セグメント利益の調整額△423百万円は、その全額がセグメント間取引の調整であります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	日本	アメリカズ	欧州	アジア・ パシフィック	計	調整額 (注) 3	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 4
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	21,361	14,388	13,679	16,501	65,931	—	65,931
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	18	2,968	2,506	16,011	21,504	△21,504	—
計	21,380	17,356	16,185	32,513	87,435	△21,504	65,931
セグメント利益	3,470	2,134	2,890	3,873	12,367	△240	12,127

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アメリカズ … 米国・カナダ・ブラジル・メキシコ

欧州 … アイルランド・ドイツ・イタリア・フランス・英国

アジア・パシフィック … 台湾・韓国・オーストラリア・中国・フィリピン・シンガポール・マレーシア・タイ・インド・UAE・エジプト

3 セグメント利益の調整額△240百万円は、その全額がセグメント間取引の調整であります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。